令和７年度
下水道事業会計当初予算の概要

１．下水道事業会計当初予算の概要

（１）予算規模

※ 四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率が合わない場合がある

（単位：百万円）

当初予算		令和７年度 A		令和６年度 当初予算 B	前年度比 A - B	
		要求	査定 A			
予算規模		23,314	22,852	23,237	▲385	▲1.7%
	収益的支出（３条予算）	11,327	11,083	10,959	124	1.1%
	資本的支出（４条予算）	11,987	11,769	12,278	▲510	▲4.1%

（２）予算のポイント

【前年度比較】

・予算規模 は、▲3.9億円（▲1.7%）
　施設整備事業費や企業債償還金、減価償却費の減など
・下水道使用料 は、42.2億円（＋1.8%）
・一般会計繰入金 は、49.4億円（＋7.8%）

【重点事項】

・浸水対策事業の推進（日新ポンプ場建設工事・宮川雨水幹線工事等）　11.7億円
・ｽﾄｯｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ、総合地震対策計画に基づく改築・更新事業の推進　31.9億円
・積極的な収入の確保（MICS・バイオマス発電収入）　2.2億円

２．業務計画

区　分		令和　７　年度	令和　６　年度	前年度比較	
				増減	率
水　洗　化　戸　数	戸	128,200	126,400 (127,400)	1,800 (800)	1.4% (0.6%)
水　洗　化　人　口	人	251,000	250,700 (250,500)	300 (500)	0.1% (0.2%)
年　間　総　処　理　水　量	㎥	37,529,960	37,992,900	▲462,940	▲1.2%
一　日　平　均　処　理　水　量	㎥	102,820	104,090	▲1,270	▲1.2%
年　間　総　有　収　水　量	㎥	26,585,460	26,145,710	439,750	1.7%
一　日　平　均　有　収　水　量	㎥	72,830	71,630	1,200	1.7%
下水道処理人口普及率	%	64.7	64.6 (64.5)	0.1 (0.2)	—

※（　）内の数値は、Ｒ６年度見込み値及びその比較

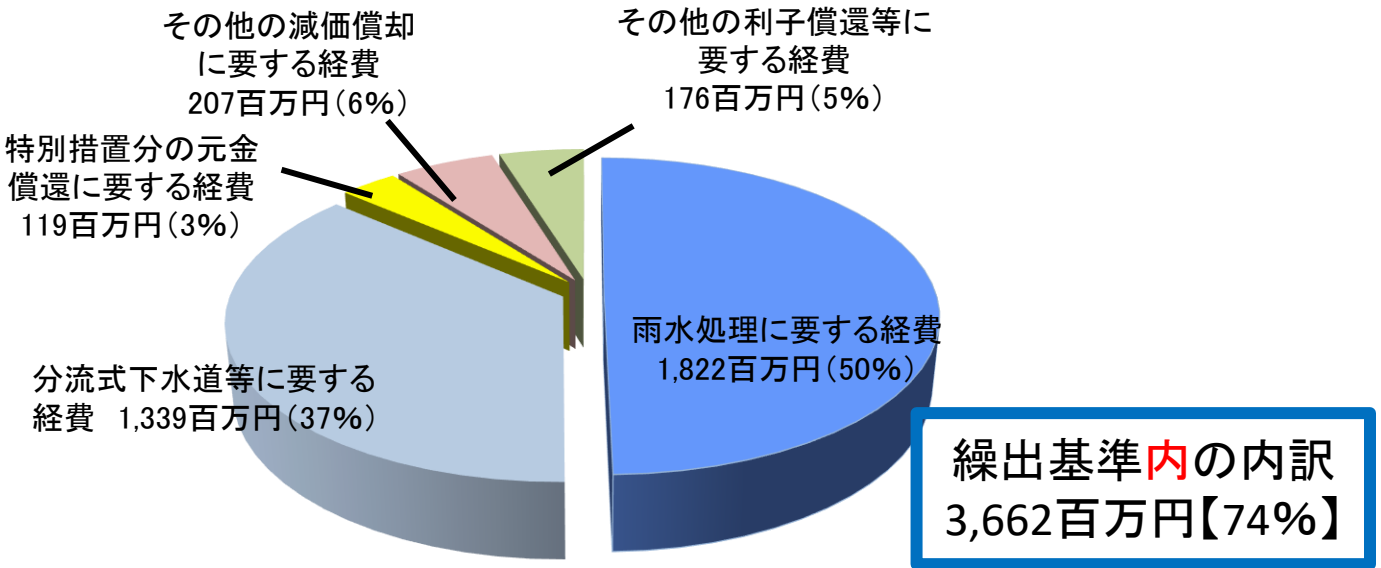
３．重点事項（具体的な取組）

浸水対策の推進		**11．7億円**
日新ポンプ場建設工事	土木一式工事、建築一式工事 全体事業費　59．3億円（R5～R11）	5．0億円
宮川雨水幹線工事	ボックスカルバート　L=19.2m マンホール　N=1基	1．5億円
西部バイパス幹線接続工事	推進工　L = 3.3m　開削工　L = 7.0m	1．1億円
勅使第１雨水幹線工事　など	No.2両発進立抗工、坑口防護工、下水・水路・道路仮設一式	1．0億円
ストックマネジメント計画及び総合地震対策計画に基づく改築・更新事業の計画的な実施		**31．9億円**
ストックマネジメント計画	管きょ改築工事等 管更生等　L = 2,349m　4．9億円 蓋交換　N = 62箇所　0．2億円	5．1億円
	施設改築・更新工事等 処理場（４施設）ポンプ場（５施設） 香東川浄化センター沈砂池改築工事　全体事業費　13．8億円（R5～R7） ストックマネジメント計画策定業務委託	21．0億円 0．5億円
総合地震対策	総合地震対策工事等 管更生　L = 1,948m　マンホールの浮上防止　N = 10基 総合地震対策計画策定業務委託	5．0億円 4．9億円 0．1億円
経営健全化の推進・積極的な収入の確保		
経営健全化の推進	包括的民間委託（処理場等） 全体事業費　66．3億円（R6～R10）	12．0億円
積極的な収入確保	MICS収入、バイオマス発電収入	2．2億円

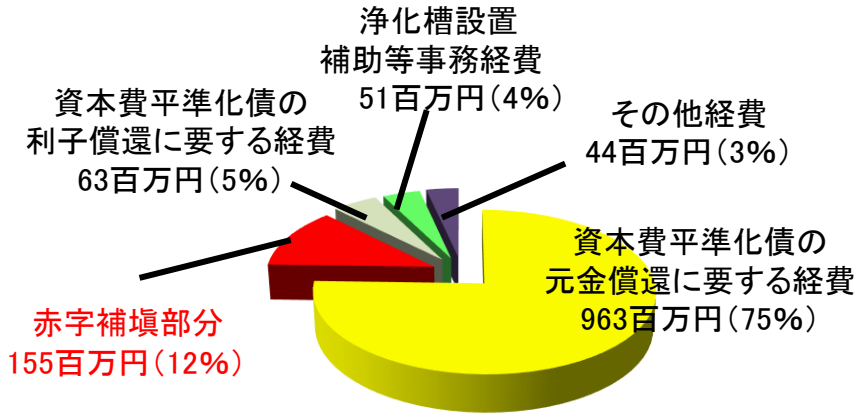
４．一般会計から下水道事業会計への繰入金

（単位：百万円）

当初予算	令和7年度	令和6年度	増減	備考
下水道事業負担金 （3条予算）	3，486	3，416	70	減価償却・利子（雨水処理に要する経費、 分流式下水道等）など
下水道事業補助金 （3条予算）	155	159	▲4	水洗便所貸付金事務費 赤字補塡
下水道事業出資金 （4条予算）	1，082	1，007	74	資本費平準化債（元金） 特別措置分（元金※交付税措置あり）
下水道事業負担金 （4条予算）	215	0	215	雨水処理に要する資本費
合計	4，938	4，582	356	
繰出基準内	3，662	3，375	287	総務省通知によるもの
繰出基準外 （うち赤字補塡）	1，276 （155）	1，206 （158）	69 （▲4）	高松市の取決めによるもの

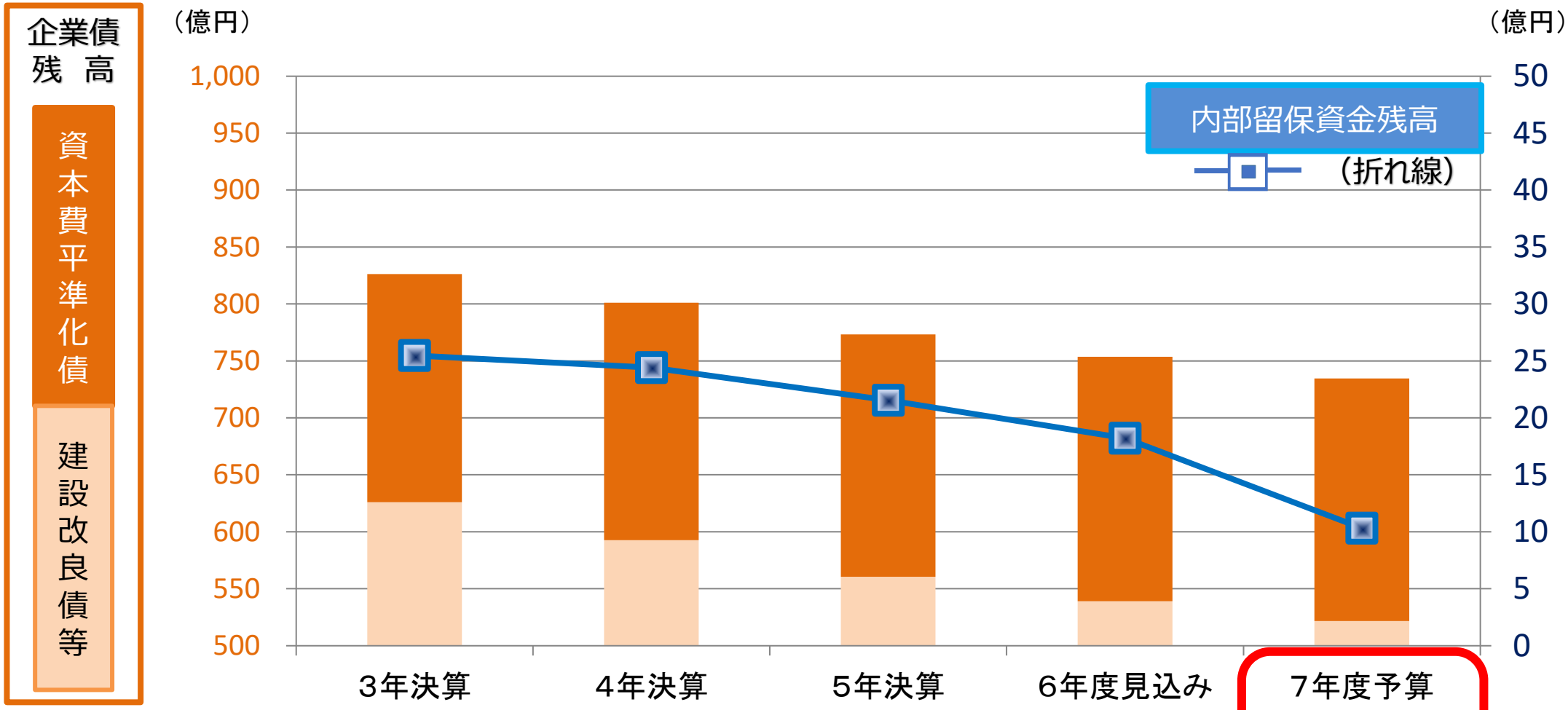


繰出基準内の内訳
3,662百万円【74%】



繰出基準外の内訳
1,276百万円【26%】

５．企業債残高 及び 内部留保資金残高



企業債残高	826.2	801.1	773.2	753.6	734.5
建設改良債等	625.8	592.6	560.4	538.9	521.6
資本費平準化債	200.3	208.5	212.8	214.7	212.9
内部留保資金残高	25.5	24.4	21.5	18.2	10.3